

「ボーナスカット裁判に勝利しよう！」 #24

渡辺助役“迷”証言！炸裂！！

証人尋問の報告 <<第八弾>>

「管理者は間違っただ指導はしない！」！？

成田 : 助役さんが間違っただ指摘をしていることはありませんか。

渡辺 : 基本的に管理者は間違っただ指導はしないというふうに思っております。

成田 : それは、なぜ言えるんですか。

渡辺 : 基本的に管理者は間違っただ指導をしないからです。(証人調書より)

しかし渡辺助役自身の間違っただ指導が明らかに！

成田 : (A社員に対して) 先ほど私の非違行為に挙げられたことと同じことですが、「電車線表示灯押し、よし」と言ったところ、「電車線電圧じゃないの」というふうに言いませんでしたか。

渡辺 : 急に言われても記憶を呼び起こすことはできませんので、おこたえすることはできません。

成田 : (B社員に対して) 16号車で側引戸を閉じたときに、「1号車の運転台から閉じ要請がないのに閉めたね」というふうに指摘しませんでしたか。

渡辺 : 急にそのようなことを言われても、記憶を呼び起こすことができませんので、お答えすることはできません。

成田 : そのときあなたは間違っただいて、それは要請がなくても閉めるのが当然なんですけれども、そのあなたの間違っただを「ごまかすために、B社員に、「今回はなかったことにしてやる」というふうに言った記憶はありませんか。

渡辺 : 急に言われても記憶を呼び起こすことはできませんので、おこたえすることはできません。

成田 : (C社員に対して) 椅子の背もたれの不具合を治す作業にあなたは立ち合っただいませんか。

渡辺 : 急にそのようなことを言われましても、記憶を呼び起こすことはできません。

成田 : このときC社員がチェックシートに記載しながら作業を進めようとしたんですけど「チェックは後でいいから早く終わらせろ」というふうに言った記憶もありませんか。

渡辺 : 記憶もありません。

(証人調書より)